

生活環境課 からののお知らせ

主催 あわら市エコ市民会議

グリーンカーテンコンテスト

入賞者の作品は環境展で展示します。
(敬称略)

★ **一般の部**
最優秀賞 島崎 敏雄
優秀賞 山口 景子
同票三位 永岡 千代子
同票三位 土屋 英夫
五位 酒本 勝

★ **事業所の部**
最優秀賞 細呂木こども園
優秀賞 JA福井県芦原支店
三位 伊井こども園

★ **ユニークの部**
よく茂ったで賞
松井 まさえ 吉江 栄治
中本 幸子 芦原小学校
芦原図書館
北東ジャパン株式会社
来年もがんばりま賞
佐藤 博美 中央公民館
グリーンカーテン賞
江守 保男 酒井 早苗
東 和枝
参加賞
記載以外の応募された皆さん

わが家・わが社のエコ報告

参加者のエコアイデアなどは環境展で展示します。
(敬称略)

★ **児童生徒の部**
エコで賞 参加した皆さん

★ **一般の部**
エコで賞 東 和枝

★ **事業所の部**
エコで賞 津合織物株式会社

★ **学校の部**
最優秀賞 伊井小学校
優秀賞 芦原中学校
三位 金津中学校
芦原小学校

グリーンカーテンコンテスト 最優秀賞作品



▲ 事業所の部



▲ 一般の部

あわら感幸創造マイスター養成セミナー

このセミナーは、地域資源の魅力に磨きを掛け、各地域や各分野で核となる人物を育てることを目的として、講師に三重県鳥羽市の有限会社オズ（海島遊民くらぶ）代表取締役の江崎貴久さんを迎え、開催しました。

セミナーでは、さらなる地域の活性化や誘客拡大、新たなビジネス開発、人材育成を軸に、令和2年10月25日、26日に開催した鳥羽市への視察研修をはじめ、市内の地域資源調査や座学、ワークショップ、プレゼンテーションなど、計4回7日間のメニューをこなしてきました。今後は、「あわらしい」資源を生かした商品化に向け、さらなる磨き上げを目指します。今月号では、セミナーの様子などを写真でご紹介します。



～これまで開催したセミナーの様子～

- ① 鳥羽市で視察する参加者(10月25日、26日)
- ② ①と同じ
- ③ 細呂木のたたら製鉄を視察(11月9日)
- ④ 波松の梨園を視察(11月10日)
- ⑤ 竹田川でカヤック体験(12月1日)
- ⑥ カヤックの説明を聞く(12月1日)
- ⑦ 座学を行う参加者(12月2日)
- ⑧ 参加者が提案する商品をプレゼン(1月7日)

セミナー参加者とプレゼン内容 順不同(敬称略)

参加者(所属)	発表タイトル	概要
坂井 優 (一社) なみまち倶楽部	キスの里で投げ釣り体験 ～釣れたんじゃない 釣ったんだ!～	休校舎を基地に手ぶらで、地元の釣り名人がサポートし、2時間のキスの投げ釣りを楽しむ。オプションで、魚のさばき方や調理方法のレクチャーなどもある。
山口 高澄 (株) グランディア芳泉	旅館は地元の広告塔 ジ・モットコンシェルジュ	ジ・モットコンシェルジュを各旅館に設立。案内や体験、地域資源の発掘、情報発信などを行う。旅館の空きスペースを活用して、地元の食を伝える食堂やオンラインショップによる商品サービスの販売も可能。
土橋登喜雄 野菜ソムリエプロ	簡単! 農家直伝の 「田舎たくあん」を作ろう!	曹洞宗大本山「永平寺」に納めているあわら市産の干し大根。産地ならではの塩と米ぬかのみで漬ける安心安全なMY「たくあん」を手作りする。
八木 康史 ヤギカンパン(株)	駅から3分! 手ぶらでスイ〜っと カヤック体験(仮)	駅から徒歩3分の自然豊かな竹田川で地元の語り部の話を聞きながら、カヤック体験。オプションで、地元の食材を使ったお弁当が付いてくる。
酒井 敏雄 NPO 法人細呂木地区創成会	森に潜む謎の城跡 「神宮寺城」を探るツアー	隠れた歴史ミステリーをエンターテインメントとして楽しめるツアー。甲冑や武具を着て、戦体験。攻略するにはどうするか、クイズ形式で行います。歴史ファン必見。
末富 攻 (一社) 蓮如の里吉崎	吉崎御坊歴史ツアー ～ほんこう様料理のランチとともに～	ガイドと共に吉崎のまちを歩きながら歴史を学び、昔懐かしい報恩講で食べる精進料理の「ほんこう様料理」を食べる。
坂野 靖子	「ちはや」なりきりまち歩き	着物と袴を着て、「ちはやふる」の登場人物になりきる。作品ゆかりの地や郷土歴史資料館、金津神社なども紹介し、あわらファンを増やしていく。
竹内 優美 あわら市観光振興課	フルーツ王国あわらで メガパフェを作ろう!	あわら市のおいしいものを詰め込んだオリジナルのメガパフェ作り体験。市内の大学キャンパスやSNSを活用して、市内外の人に情報発信。
津田かゆき あわら市観光協会	ふくい地酒 ちょい呑み比べ	ただ飲むだけではなく、ご当地ならではの美味しいお酒を飲み比べ。福井の温かい人たちとも触れ合うことができる。
海渡由紀子	あわらのおばあちゃん (ウェブ上のコンテンツプラットフォームの作成)	地域のおじいちゃんやおばあちゃんを持つ技術や魅力をコンテンツ化して発信し、新たな観光資源や体験プログラムを作り出す。

大雪の影響に関して

問合せ 上下水道課 総務経理G ☎ 73-8036

水道メーター検針の取り扱いについて

漏水にご注意ください

1月の大雪により、水道メーターの上に積雪があり検針できない状況が多発しました。そのため、認定水量で請求している場合がありますので、ご了承ください。

3年前の大雪の際に、宅地内の水道管が凍結で破損するなど漏水が多発しました。宅地内の漏水は、使用者の負担となるため、水道料金や下水道使用料が多額となります。

なお、次回の検針で、認定水量との過不足分を精算します。

今回の大雪でも漏水が発生している可能性がありますので、ご自身でメーター周りを除雪し、漏水がないか確認してください。

▼認定水量とは

大雪などで、水道メーターを見るができない場合に、前回検針と同じ水量として認定し、請求を行うものです。

▼漏水を発見するには

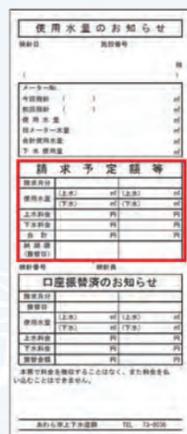
- ① 宅内の全ての水道の蛇口を閉めて、水道メーターのパイロット(風車)を確認してください。
- ② パイロットが回っているときは、宅内で漏水している可能性がありますので早急に、あわら市指定給水装置工事業者に修理の依頼をしてください。事業者については、市のホームページをご覧ください。

▼影響は2カ月

検針は2カ月に1度となっています(芦原温泉上水道財産区給水区域を除く)。そのため、12月と1月の請求が認定水量での請求になり、2月、3月で精算します。

▼認定水量における注意点

精算の検針時に投函される、「使用水量のお知らせ」の請求予定額等欄(使用水量と金額)が記載されません。請求額が記載された通知が必要な人はご連絡ください。



ここに使用水量と金額が表示されません。

